

早岐の困りごとを解決し、より住みやすい早岐をつくるために、みんなにできることをまとめました。

気になっていること・困っていること	みんなの力でこんなことができるよ！	こんな早岐に！
◎公園や広場が少ない ◎図書館や文化施設が不十分である	<ul style="list-style-type: none"> ●公園や広場の場所を住民に知らせる。(町内だよりや看板を設置) ●子どもの遊び場として活用できる空き地や田畠がないか調べる。 ●空き地や田畠の所有者に提供してもらうようお願いする ●家庭で不要になった本を図書館(学校など)に提供するよう呼びかける。 ●住民がボランティアで、図書館の運営に協力する。 ●空き店舗を利用して図書館など交流の場をつくる。 	<p>ふれあい・交流の場を 大切にする早岐！</p>
◎地域の交流や行事の参加者が少ない ◎町内会への未加入者が多い	<ul style="list-style-type: none"> ●近所で誘い合って行事に参加するようにする。 ●地域の行事の際は、広報を工夫する。 ●他の地区で人気のある企画を取り入れ、より魅力あるものにする。 ●行事はみんなが参加しやすい日に開催する。 ●町内会報の発行など地域の身近な情報を発信する。 ●転入者に対し町内会加入を働きかける体制づくり。(貸し住宅の家主等とも協力する。) ●町内組織を見直し、新たに魅力ある活動を考える。 	<p>つなぎを 深めあう早岐！</p>
◎交通マナーを守らない ◎路上駐車や自転車の放置が多い	<ul style="list-style-type: none"> ●一人ひとりが交通ルールを再確認する。 ●住民向けに交通ルールの講習会を開催する。 ●運転者の自覚を促すため、看板や標識を増やす。 ●町内会を中心に対策を考える。 ●自家用車の利用を控え、自転車や公共交通機関を利用するよう呼びかける。 ●路上駐車や放置自転車にステッカーを貼り注意する。 	<p>交通マナーが ひかる早岐！</p>
◎商店街に活気がない	<ul style="list-style-type: none"> ●商店街が復興した事例を研究したり、空き店舗の利用について考える。 ●商工振興会やまちづくり協議会など地域の組織が連携する。 ●空き店舗を利用して農産物等の販売店を開設する。 ●地域の空家に、高齢者や子どもの集まる場所(広場)を開設する。 ●空き店舗を作品の展示会場などに利用する。 	<p>活気に あふれる早岐！</p>
◎治安やモラルが低下している ◎子どもの事件、事故が心配である ◎防犯灯が十分でない	<ul style="list-style-type: none"> ●防犯のために現状の取り組みを広げる。 ●防犯・防災のための講習会等を開催し住民への意識づけを行う。 ●地域全体で挨拶や声かけ運動を進める。 ●登下校の際は、地域住民と保護者が協力して立ち会う。 ●住民同士で防犯・防災のための地域ネットワークを作る。(地域マップの作成など) ●危険な場所や犯罪予防のため、地域連合防犯隊(仮称)を組織する。 ●防犯灯の必要な場所や今ある設備について調べる。 ●防犯灯の電球が切れた際の連絡先を知らせる。 ●防犯連絡所の機能を充実させる。 	<p>地域みんなで防犯・ 防災に取組む早岐！</p>
◎ごみのポイ捨てが多い ◎ごみ出しのルールを守らない ◎カラス等によるごみの散乱がある ◎のら猫やペットの糞などで まちが汚れている	<ul style="list-style-type: none"> ●一人ひとりがごみ出しのマナーを守る。 ●ポイ捨て禁止やごみ拾いを呼びかける看板を設置する。 ●場所に適したごみ置き場の設置に取組む。 ●住民が協力し清掃活動に取組む。 ●住民を対象に、ごみの分別方法の学習会を行う。 ●ごみ置き場に、分別方法の看板を設置する。 ●ごみの分別方法について、町内だよりで定期的に知らせる。 ●環境見守り隊(仮称)を作り組織で取組む。 ●ペットの飼い主が集まり、糞の回収方法について話し合う。 ●のら猫に勝手にえさをあたえないように呼びかける。 ●ペットに飼い主の名前を書いた首輪をつけ責任を持たせる。 	<p>みんながルールを守る、 きれいなまち、早岐！</p>